

散策コースの紹介

～Aコース

赤湯登山コース

(スギ林から天然林まで楽しめるコース)



スニーカー



軽登山靴



ノルディック

距離約1.2km 標高差約152m

観察所要時間 登り約35分 下り約30分

かのせ温泉「赤湯」入口から道路を挟んだ向い側にこのコースの登山口があり、Bコースのショートカットとしても利用できます。登山道に入ると、左手に沢音を聴きながら、緩い登りがしばらく続き、コース途中で一度平坦な場所に出ますが、その先はまた徐々に登りがきつくなり、スギ林が途切れるとようやく、コナラやホオなど明るい広葉樹の混交林に出ます。ここからは再び緩やかな道を、鳥のさえずりや山野草など楽しみながら、気持ちよく歩くことができます。

【赤湯入口（Bコース途中）→林道赤崎線（再びBコースに接続）】

～Bコース

赤崎林道コース

(雄大なパノラマが楽しめるコース)



スニーカー



ノルディック

距離約6.6km 標高差約240m

観察所要時間 登り約120分 下り約110分

レークサイド角神をスタートして赤湯の前を通り、赤崎荘入口の三叉路を過ぎると、広葉樹林の山腹を縫うようにして林道角神五十沢線が延びています。緩やかな林道を、春は桜のアーケードを潜り、夏は木漏れ日の下で涼風を感じながら歩けば、いつの間にか高度は上がっていて、赤崎山森林公園入口（林道赤崎線分岐点、看板有り）に到着しますが、ここからがこのコースの醍醐味！赤崎山森林公園に向かってしばらく行くと、やがて眺望は一変し、天候が良ければ飯豊連峰を眺めながら歩くことができます。遠くを眺めて疲れた眼を林内に向ければ、ミズナラ、クリ、ブナ、ホオなどの落葉広葉樹林が眼を癒します。赤崎山森林公園には、訪れた人に絶景を約束する展望台「天女の花筏（てんによのはないかだ）」と「天空の風」があり、飯豊連峰と阿賀野川が織りなす雄大な眺望や、只見～御神楽～日本平を一望する大パノラマを堪能できます。

展望台の間を移動するときには、珍木オノオレカンバを探してみてください。

【角神レークサイド→林道角神五十沢線→林道赤崎線→赤崎山森林公園】

～Cコース

サイノカミ峠登山コース

(登山を楽しむ本格的なハイキングコース)



距離約1.8km 標高差約224m

観察所要時間 登り約85分 下り約70分

国道459号を鹿瀬地区から角神地区へ向う途中に「サイノカミ峠」があります。旧昭和電工敷地を望むこの峠付近から、赤崎山頂（赤崎山森林公園）へ直登するコースは、前半比較的のんがらですが、徐々に急な登りとなるため、途中何度も休憩が必要となりますので、無理をせず眼下に広がる阿賀野川の流れを楽しみながらゆっくり登りましょう。高度を上げるとともに景色は雄大さを増し、麒麟山の高さを越えると、更なる絶景が眼下に広がります。赤崎山森林公園の広場を経由して、山頂へ続く尾根道を辿れば、落葉広葉樹の林間からときおりハツとするような眺望にも出会え、季節毎の色鮮やかな新緑や紅葉、流紋岩の岩塊（デベソ岩）、タコの足のように枝を張出したケヤキ（たこケヤキ）、岩を碎いて根を張るミズナラ（がんばる木）など、ふもとから山頂まで登山者を飽きさせずに楽しませてくれるコースです。

【国道459号サイノカミ峠（旧道）～赤崎山森林公園～赤崎山頂展望台】

赤崎山から見える景色の紹介

麒麟山（標高194.7m）

あがのがわ ところなみがわ

赤崎山の南西方向、阿賀野川と常浪川の合流点に位置する独立岩峰です。

頂上付近にあった津川城は、その険しさから狐も戻るといわれた要害堅城でした。毎年5月3日に開催される「きつねの嫁入り行列」は、かつて麒麟山で頻繁に目撃されたという狐火の伝説をモチーフにしています。

鹿瀬発電ダム（角神湖）

阿賀町では阿賀野川の本支流に併せて9箇所の水力発電所があります。昭和3年に竣工した鹿瀬発電所（ダム）は、当時東洋一の規模を誇りました。普段はあだやかで美しい阿賀野川の流れも、洪水時には濁流がさかまいて大きく水かさを増しますが、水位調整のために20基の水門が開かれる様子は圧巻で、大自然の巨大な力を実感できます。

阿賀野川（流程210.1km）

栃木・福島県境を源とする阿賀野川は、奥只見川水系と合流して阿賀川となり、新潟県の阿賀町に入ると「阿賀野川」に名を変えます。川の長さは国内第10位、流域面積は8位ですが、年間水量は国内第2位の水量を誇る大河川で、信濃川とともに新潟平野の穀倉地帯や市民生活を支える重要な水源です。

大日岳（標高2,128m）

大日岳は新潟～山形～福島の三県に連なる飯豊連峰において最高峰です。

雪が残る山容は果てしなく白く、高く、雪解け水を湛えて青緑の流れをくねらせる阿賀野川を龍にたとえれば、あたかも大日如来が龍神を従えて鎮座するかのような神々しさです。

阿賀町からは、この飯豊連峰最高峰に最短で登頂する実川登山ルートがあります。